

SDGsをもっと身近に感じてもらうため、「市SDGs推進協議会」加入団体の取り組みを紹介しします。

問 SDGs 推進室 (内線 421)



株式会社東海技研

自動車部品や半導体設備の試作・量産加工をするなど、さまざまな金属や樹脂などの切削加工をしています。

SDGsの取り組み

社内の資源は3R

工場内で排出される金属資源は全量リサイクルし、梱包資材なども可能な限りリユースするなど、限りある資源を有効活用しています。



▲金属加工で出る粉



▲トレイを洗って再利用

工場の屋根に太陽光発電を設置

太陽光発電を設置するなど、再生可能エネルギーの活用に取り組んでいます。



関連するSDGsの目標

金属資源の全量リサイクルや再生可能エネルギーの活用などを行い、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めています。



恵那の風土に根ざした食のまちづくり

恵那ふうど認証



▲恵那ふうど認証

みんなは、10月に開催された五平フェスや栗フェスに参加してくれたかな？ 市内企業の自慢の一品を求めて、たくさんの人でにぎわっていたね。

五平餅の原料になる味噌や醤油、栗菓子に使われる栗は、市内で生産されているんだよ。みんなも知っていると思うけど、米やトマト、イチゴにナス、スイートコーン、自然薯も多く作られているよね。さらに、市内では豚や牛、ニワトリも育てられているんだ。

農家さんが心を込めて作った食べ物を、たくさんの人に食べてもらうために「恵那ふうど認証」が10月から始まったよ。これは、「地産地消」とSDGsに取り組み市内事業者を認定する制度なんだよ。恵那の「風土」に合わせた発酵食品や、新鮮な野菜やこだわりの調味料などの「フード」を作る企業を応援するよ。

認証を受けた飲食店や宿泊施設、食品加工事業者の店舗へ行くとき、市内の農畜産物を使った料理や加工品が食べられるんだ。目印は、恵那ふうど認証の認定書やステッカーだよ。ロゴマークは、恵那の13地域を円形に配置して、SDGs17の目標と、つながりやまとまりを表現しているんだって。

みんなも、こだわりのおいしい食べ物をたくさん食べて、恵那の食とSDGsを応援するんだナ！



問 農政課 (内線369)

▲認定書かステッカーが目印！

物知り先生のふるさと情報

(三好学博士録録2)

「孤高の植物学者」

第九話 桜の博士

学は、桜をこよなく愛しました。

三宅勝義さん (東野)

「桜の博士」「近代植物学の開祖」「自然保護の先駆者」「情熱的な教育者」。これらは、三好学の功績を表す称号です。今回はまず、「桜の博士」を紹介します。

学は、植物の中で桜に思い入れが深く、一番好きな植物でした。心の奥底に強い愛着があり、その兆候は学の生涯の所々に出ています。学は幼少期の桜に対する思い出を、次のように書いています。

私の幼年のころは、岩村藩の城下町にいました。この屋敷は明治維新の時、江戸から引越してきて、旧藩主から頂いたものです。その家は、城山のふもとに熊洞という寂しい谷間にありました。門の外にかつて土橋を渡って山の中に入ると山桜が生えていて花の咲くときにはよく遊びに行きました。小さいときはよくのびのびと育ちました。記憶はありますが、桜について最初に興味をもったのはこのころでした。

化し、ますます桜の持つ奥深い特性の虜になっていきました。また、著書「植物生態美観」の中で、桜の由来を伝えるために次の歌を引用しています。

いにしへの 奈良の都の 八重桜 けふ九重に にほひぬるかな
ご存じ百人一首の一句です。作者は、平安時代中期の女流歌人である伊勢大輔です。歌からも、桜は遠く奈良の時代から日本人に愛されてきたことがわかります。そんな桜が、学はたまらなく好きだったと思われまます。学は、文学にも才があったため、こうして歌にも詠まれ、それが見事に感じられる桜に対して、文学的なロマンを感じていたのかもしれない。

このように、桜への特別な関心とその熱意のある研究姿勢から、人々は学のことを「桜の博士」と呼びました。



恵那暮らしビジネスサポートセンター だより

Ena City Life Business Support Center

集客と売り上げアップを考えている方

要予約 ネットショップなんでも相談

12月19日(火)、1月16日(火) 各時間1組

①午前10時 ②午前11時 ③午後1時 ④午後2時 ⑤午後3時 ⑥午後4時

ネットショップで商品を販売してみませんか

- ・ネットショッピングモールの仕組みと料金
- ・自分でネットショップを運営する方法
- ・無料サービスの使い方

相談無料



講師：山口仁美氏

ネットショップ運営の経験を生かし、オンラインを利用した売上拡大のサポートを得意とする。

HP作成などを知りたい方

要予約 ITなんでも相談

12月26日(火)、1月9日(火)、23日(火) 各時間1組

①午前10時 ②午前11時 ③午後1時 ④午後2時 ⑤午後3時 ⑥午後4時

インターネットやIT活用で悩んでいませんか

- ・SNSを活用したい、動画を作成したい
- ・テレワークなどの働く環境を整備したい
- ・システム化してコスト削減したい

相談無料



講師：篠田里恵氏

ホームページ制作の経験を生かし、ウェブを活用した売上拡大のサポートを得意とする。



問 恵那暮らしビジネスサポートセンター 恵那市大井町206-5 TEL 26-2266 info@enalifebizsupport.jp
営業日 月～土曜日(午前9時～午後5時) 定休日 日曜日、祝日、年末年始

